

令和2年度 再評価委員会

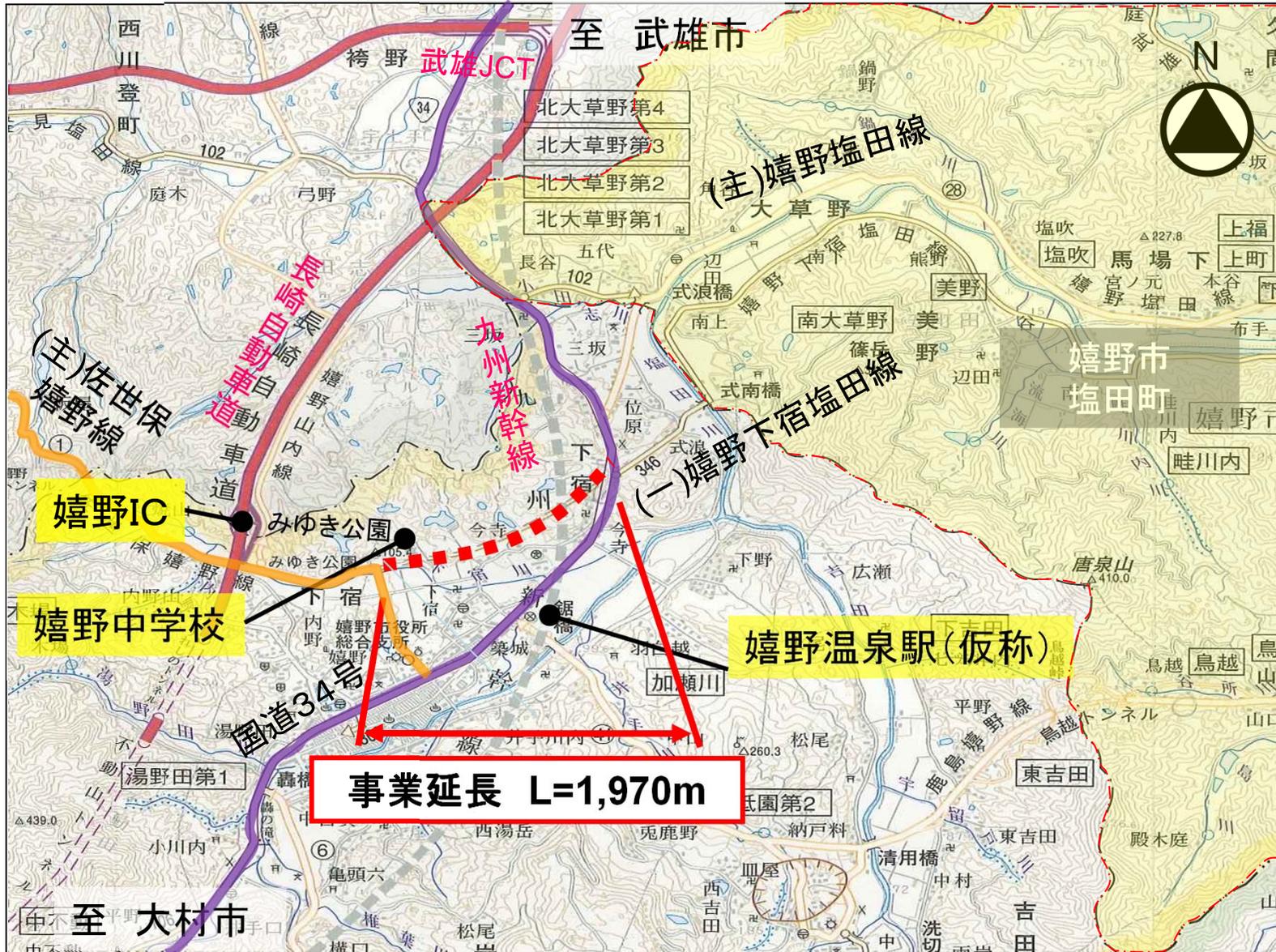
事業名：道路整備交付金事業

路線名：一般県道 うれしのしもしゆくしおた 嬉野下宿塩田線
しもしゆく
(下宿工区)

事業地：嬉野市嬉野町下宿

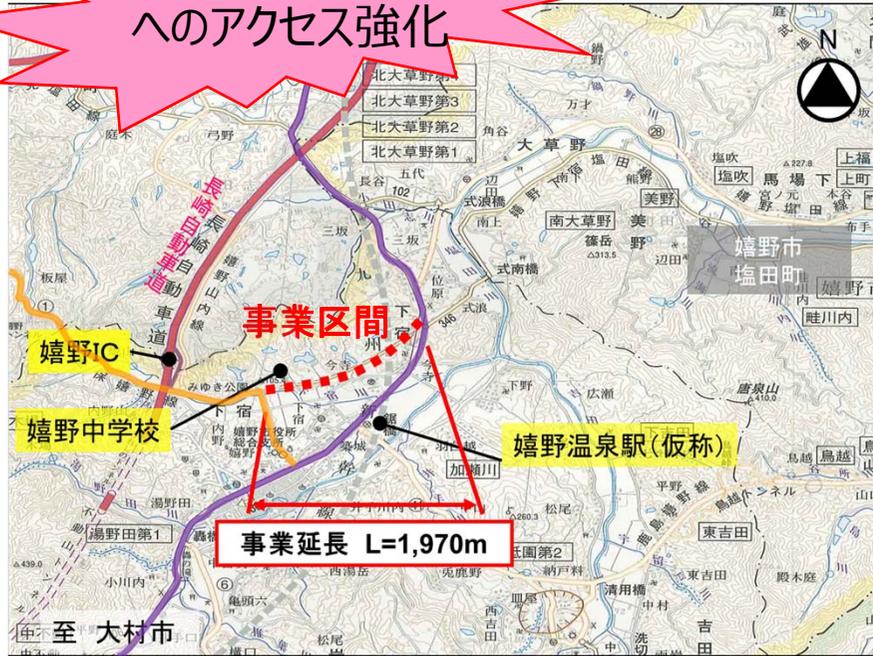
前回再評価時より工期延長及び事業費増額

位置図



事業目的

長崎自動車道嬉野IC
へのアクセス強化



渋滞の発生



バイパス(歩道含む)整備により

交通の円滑化、安全性の向上

事業概要

	前回再評価(平成29年度)	今回
全体事業費	24.7億円	28.3億円
工期	平成15年度～平成31年度	平成15年度～令和3年度
全体延長	1,970m	1,970m
計画幅員	6.5(15.0)m	6.5(15.0)m
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・改良工 L=1,970m ・舗装工 L=1,970m ・テスト N=一式 ・用地補償 N=一式 	<ul style="list-style-type: none"> ・改良工 L=1,970m ・舗装工 L=1,970m ・テスト N=一式 ・用地補償 N=一式
費用対効果	2.06	1.72

事業の進捗状況

	令和元年度まで	令和2年度	令和3年度以降
事業費(億円)	25.5	0.7	2.1
進捗率(%)	90.1	92.6	100.0
用地進捗率(%)	100.0	100.0	100.0

面積ベース

変更理由

<工期延長・事業費増額>

- 切土法面の変状発生により、対策工法の検討及び施工が必要となったため

No,62付近(令和元年7月)



No,28付近(令和2年8月)

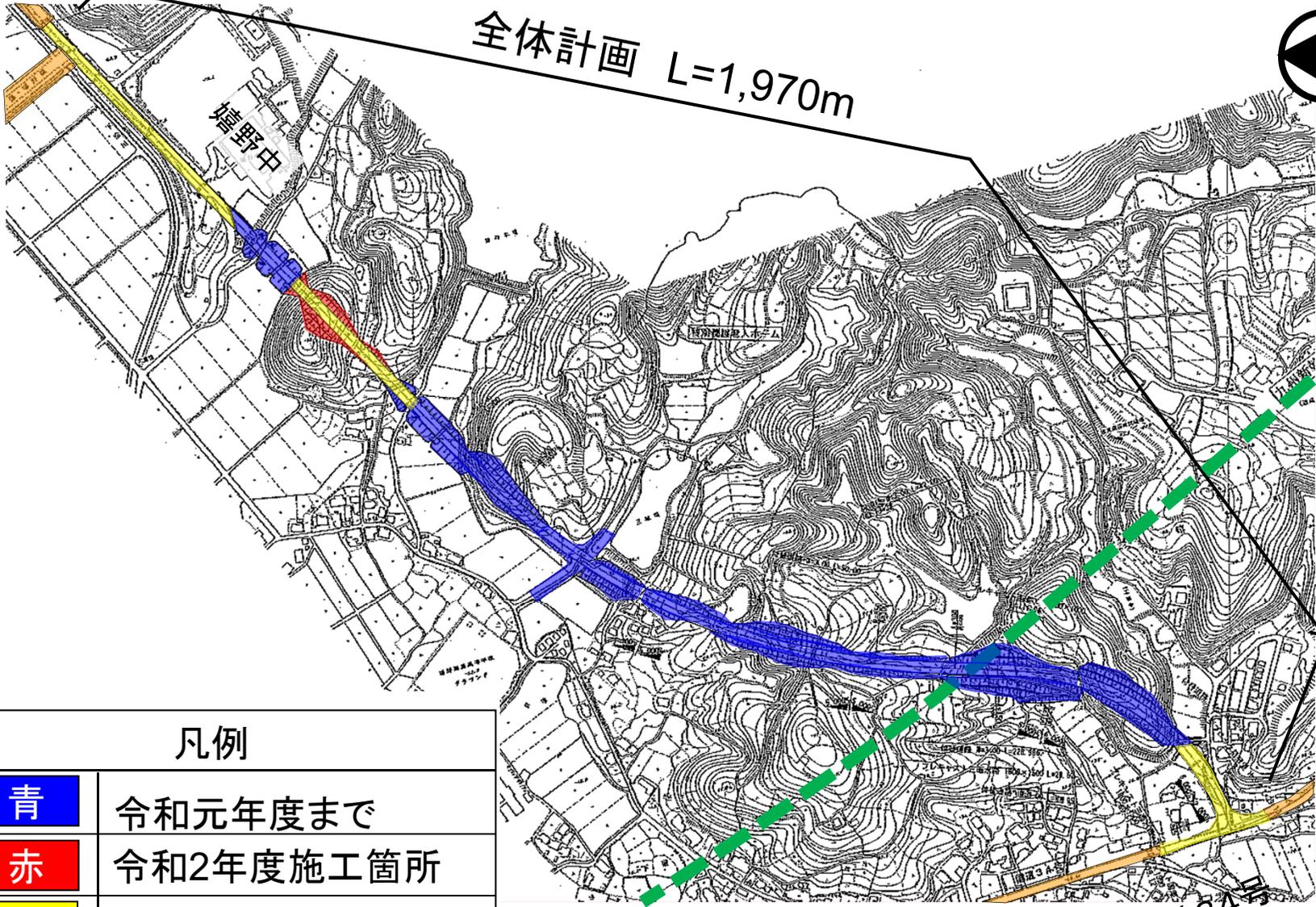
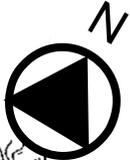


平面図

起点

至嬉野IC

全体計画 L=1,970m



終点

至武雄市

至嬉野市

国道34号

凡例

	令和元年度まで
	令和2年度施工箇所
	次年度以降施工箇所

令和2年 現地状況

中学校付近から起点側を望む



中間付近から起点側を望む



中間付近から終点側を望む

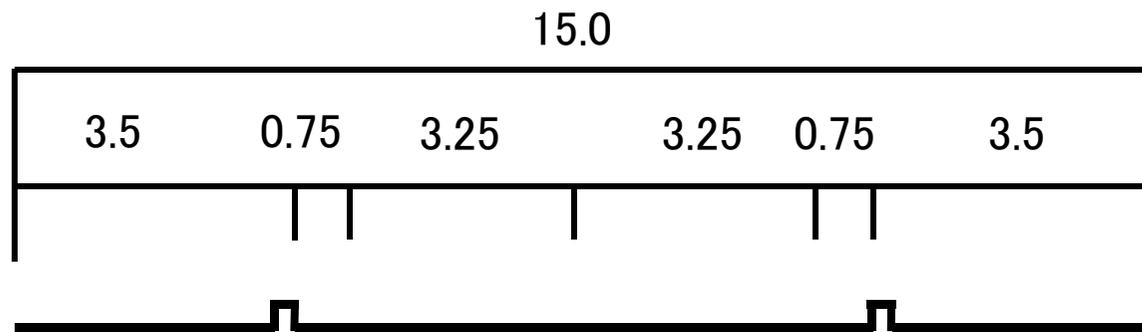


終点付近から中間側を望む



横断図

計画



事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 嬉野市への観光客数は増加傾向にあり、嬉野ICへのアクセス道路の整備により利便性の向上が期待される。
- 九州新幹線西九州ルートの開業に伴い、近傍に嬉野温泉駅(仮称)が整備されることから、駅を中心とした新たな市街地形成が図られる。

費用対効果の要因の変化

全体事業費増額と工期延長による費用便益比の減
しかしB/Cは1.0を上回っている

$$\text{費用便益比}(B/C) = 65.0 / 37.8 = 1.72$$

【便益】

走行時間短縮便益	=	51.8億円
走行経費縮小便益	=	8.6億円
交通事故減少便益	=	4.6億円
合計		65.0億円

【費用】

事業費	=	35.8億円
維持管理費	=	2.0億円
合計		37.8億円

基準年(令和2年度)における現在価値

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 工事で発生した残土を、他事業に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

対応方針(事業課案)

- 当該箇所の事業の必要性に変化がなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。